

第3節 友人の問題行動に対する姿勢

本節では、友人が問題行動を行っていた場合、友人に対してとめるかとめないか、どのような態度をとるかについて明らかにする。

第1項 「友人の飲酒行動」に対する姿勢

友人の飲酒行動に対してどのような姿勢・態度をとるかについて、『身近な友達がお酒を飲んでいたら友達をとめると思う』という質問文を提示し、「1＝とめない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、友人の飲酒行動に対して、「とめない」「あまりとめない」と回答した者は、全体では順に43.5%、29.1%であった（図2-3-1）。これらより、約7割と多くの者が友人の飲酒行動をとめないという姿勢であることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が51.2%、「あまりとめない」と回答した者が29.8%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に7.3%、2.8%であった。女子では、「とめない」と回答した者が37.9%、「あまりとめない」と回答した者が28.6%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に17.8%、3.5%であった。男女を比較すると、女子の方が男子より友人をとめると考えていることが明らかになった。

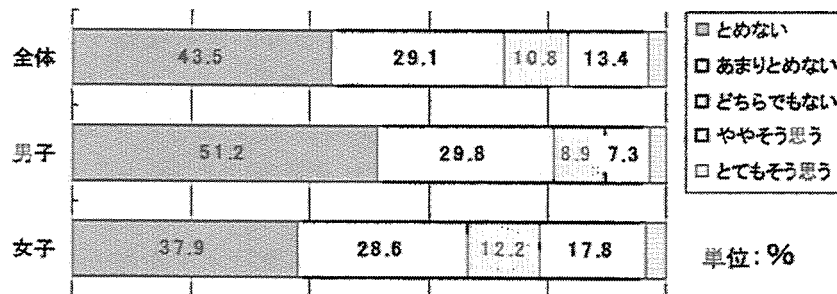


図2-3-1 「友人の飲酒行動」に対する姿勢

第2項 「友人の無免許運転」に対する姿勢

友人の無免許運転に対してどのような姿勢・態度をとるかについて、『身近な友達が無免許で車やバイクを運転していたら友達をとめると思う』という質問文を提示し、「1＝とめない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」「あまりとめない」と回答した者は、それぞれ順に12.0%、12.0%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者は順に31.5%、32.8%であった（図2-3-2）。これらより、約6割の者は、友人が無免許で車やバイクを運転していたら友人をとめるという姿勢であることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が19.4%、「あ

「あまりとめない」と回答した者が16.6%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に28.3%、23.5%であった。女子では、「とめない」と回答した者が6.7%、「あまりとめない」と回答した者が8.7%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に33.7%、39.5%であった。男女を比較すると、女子の方がより友人をとめると考えており、男子では約4割の者が、友人の無免許運転をとめないと考えている者がいることが明らかになった。

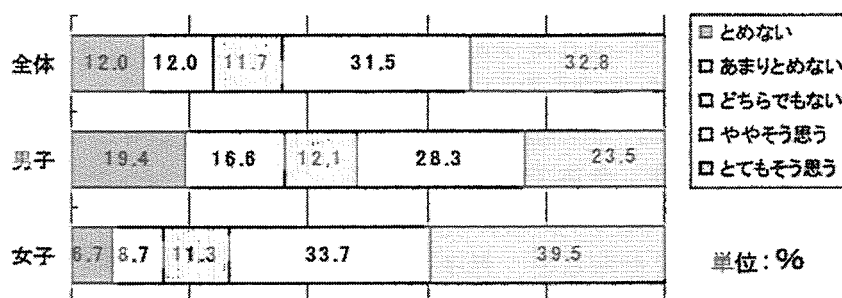


図2-3-2 「友人の無免許運転」に対する姿勢

第3項 「友人の自転車やバイク窃盗」に対する姿勢

友人の自転車やバイク窃盗に対してどのような姿勢・態度をとるかについて、『身近な友達が他人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使っていたら友達をとめると思う』という質問文を提示し、「1 = とめない」「2 = あまりとめない」「3 = どちらでもない」「4 = ややそう思う」「5 = とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」「あまりとめない」と回答した者は、それぞれ順に7.3%、7.4%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者は順に26.7%、48.1%であった（図2-3-3）。これらより、約7割とほとんどの者が、友人が他人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使っていたら友人をとめるという姿勢であることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が15.0%、「あまりとめない」と回答した者が10.9%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に25.9%、34.4%であった。女子では、「とめない」と回答した者が1.7%、「あまりとめない」と回答した者が4.9%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に27.3%、57.8%であった。男女を比較すると、女子の方がより友人をとめると考えており、男子では約3割の者が、友人が他人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使っていてもとめないと考えている者がいることが明らかになった。

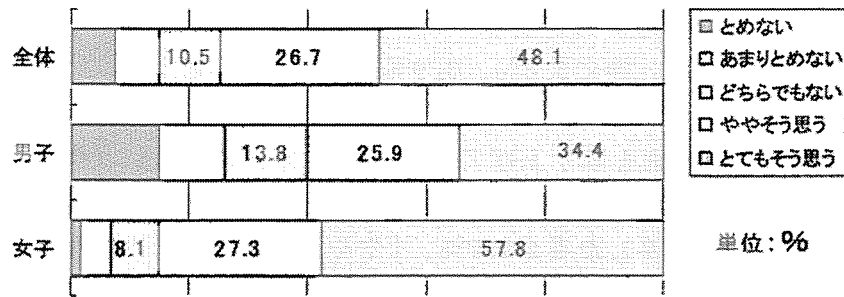


図2-3-3 「友人の自転車やバイク窃盗」に対する姿勢

第4項 「友人の万引き」に対する姿勢

友人の万引きに対してどのような姿勢・態度をとるかについて、『身近な友達が他人のお金や物をこっそり取っていたら友達をとめると思う』という質問文を提示し、「1＝とめない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」「あまりとめない」と回答した者は、それぞれ順に3.7%、5.4%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者は順に21.7%、62.5%であった（図2-3-4）。これらより、ほとんどの者が、友人が他人のお金や物をこっそり取っていたら友人をとめるという姿勢であることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が8.1%、「あまりとめない」と回答した者が8.9%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に22.8%、51.2%であった。女子では、「とめない」と回答した者が0.6%、「あまりとめない」と回答した者が2.9%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に20.9%、70.6%であった。男女を比較すると、女子の方がより友人をとめると考えており、男子では約2割の者が、友人が他人のお金や物をこっそり取っていてもとめないと考えている者がいることが明らかになった。

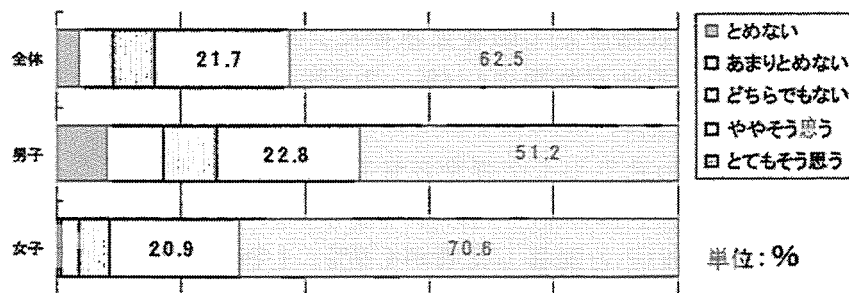


図2-3-4 「友人の万引き」に対する姿勢

第5項 「友人の恐喝」に対する姿勢

友人の恐喝に対してどのような姿勢・態度をとるかについて、『身近な友達が人をおどしてお金や物を取り上げていたら友達をとめると思う』という質問文を提示し、「1＝と

めない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」「あまりとめない」と回答した者は、それぞれ順に3.6%、3.9%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者は順に21.4%、63.6%であった（図2-3-5）。これらより、ほとんどの者が、友人が人をおどしてお金や物を取り上げていたら友人をとめるという姿勢であることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が6.9%、「あまりとめない」と回答した者が7.7%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に23.9%、50.2%であった。女子では、「とめない」と回答した者が1.2%、「あまりとめない」と回答した者が1.2%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に19.5%、73.2%であった。男女を比較すると、女子の方がより友人をとめると考えており、男子では約1割の者が、友人が人をおどしてお金や物を取り上げていてもとめないと考えていることが明らかになった。

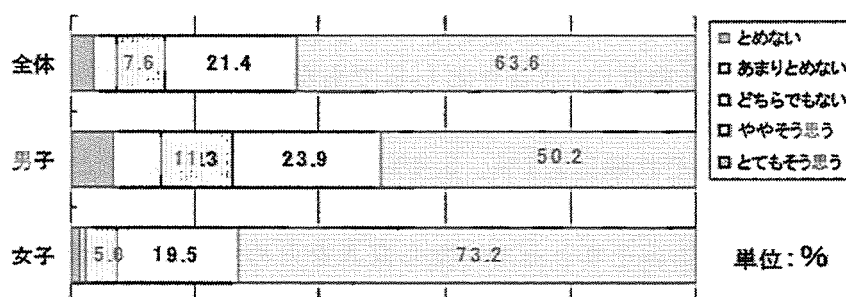


図2-3-5 「友人の恐喝」に対する姿勢

第6項 「友人の暴行」に対する姿勢

友人の暴行に対してどのような姿勢・態度をとるかについて、『身近な友達が人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせていたら友達をとめると思う』という質問文を提示し、「1＝とめない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」「あまりとめない」と回答した者は、それぞれ順に4.4%、2.6%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者は順に29.5%、50.5%であった（図2-3-6）。これらより、ほとんどの者が、友人が人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせていたら友人をとめるという姿勢であることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が9.3%、「あまりとめない」と回答した者が4.9%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に28.5%、39.8%であった。女子では、「とめない」と回答した者が0.9%、「あまりとめない」と回答した者が0.9%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に30.3%、58.2%であった。男女を比較すると、女子の方がより友人をとめると考えており、男子では約1割の者が友人が人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせていてもとめないと考えていることが明らかになった。